

平成21年度
十日町市消防団
川西方面隊秋季消防演習

★ 日 時 平成21年10月11日(日) 午後1時30分~午後5時05分

集合時間 ① 副分団長以上幹部 午後1時15分
② 全団員集合 午後1時30分

★ 場 所 十日町市中仙田(旧仙田小学校)

★ 参加人員 十日町市消防団川西方面隊 309 名

★ 参加車両等 川西方面隊自動車ポンプ 1 台
小型動力付積載車 11 台

十日町市役所川西支所
十日町市消防団川西方面隊

(当番分団：第4分団)

川西方面隊秋季消防演習実施要綱

1. 日 時 平成21年10月11日（日）13時30分～（消防団集合 13時10分）
2. 場 所 旧仙田小学校（雨天時は旧仙田小学校体育館）
3. 参加人員 川西方面隊団員309名 十日町市役所川西支所3名 西分署職員11名
4. 参加ポンプ 方面隊 消防ポンプ自動車 1台 小型動力ポンプ付積載車 11台
西分署 指令車 1台

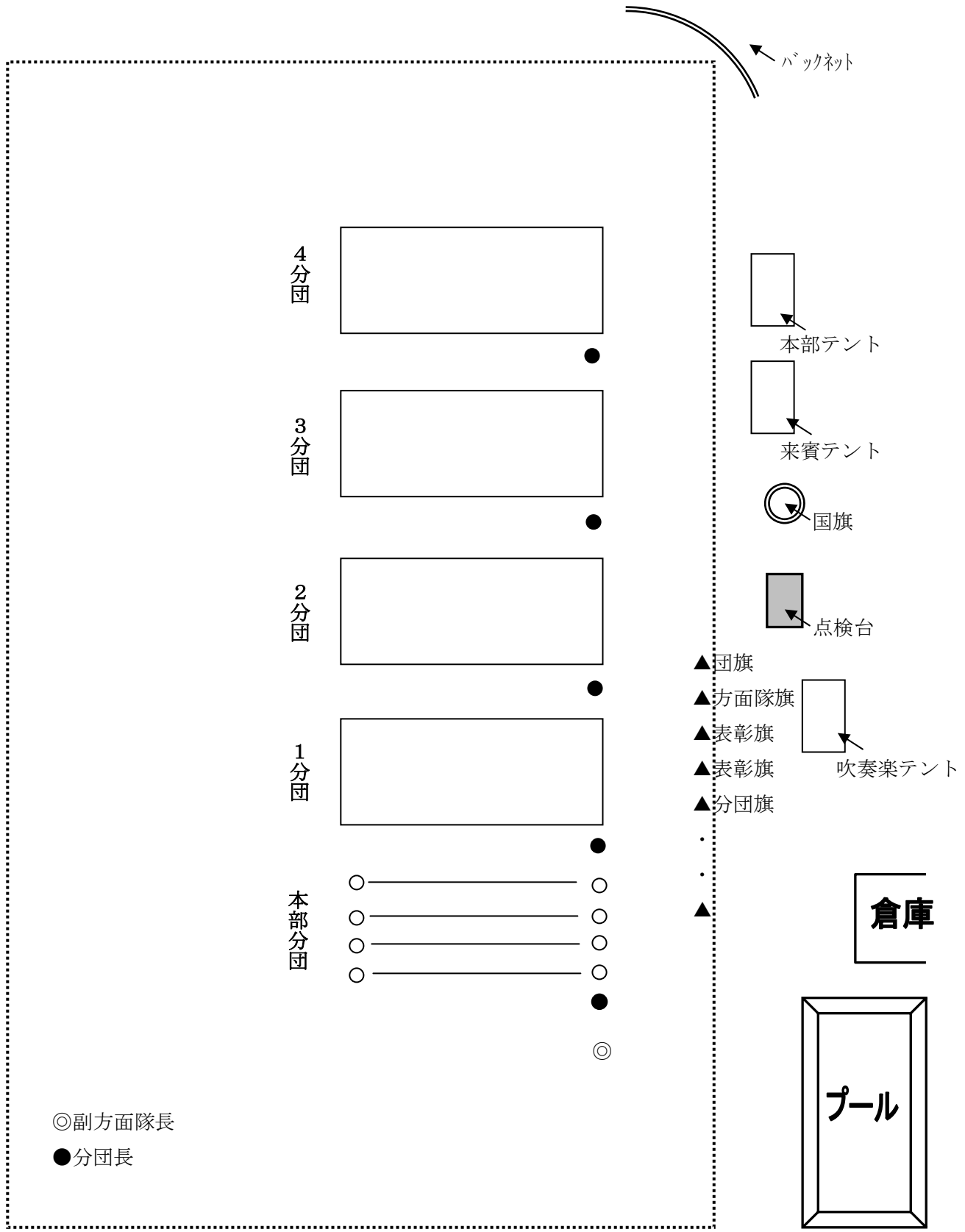
5. 行 事

実施項目	開始時刻	適 用	指 揮 者
点 鐘	7:00	全分団地域	
幹部打合せ	13:15	副分団長以上	
集 合	13:30	分団別 別紙隊形図 点検者 十日町市長 総指揮者 川西方面隊長 総務進行 第4分団長・西分署長	各分団長
開 式	13:40	開式宣言 富井副方面隊長	
方面隊長入場		方面隊長に敬礼（ラッパ吹奏）	富井副方面隊長
団長入場		団長に敬礼（ ” ）	”
団旗入場		団旗に敬礼（ ” ）	”
消防長入場		消防長に敬礼（ ” ）	”
点検者入場		点検者に敬礼（ ” ）	中條方面隊長 （車両・人員報告）
国旗掲揚		国旗に敬礼（ ” ）	富井副方面隊長
人員・姿勢・ 服装の点検	13:50	各分団ごとに実施	各分団長
機械器具の点検	14:40		南雲技術部長
アトラクション	15:10	川西中学校吹奏楽部	
放水演習	15:30	中継放水訓練	高橋訓練部長
分列行進	16:00		富井副方面隊長
表彰伝達 退団者代表挨拶 講 評	16:25	田口信雄氏 消防長	富井副方面隊長 ”

訓示		点検者・消防団長	富井副方面隊長
来賓祝辞		県議会議員	〃
万歳三唱		市議会議員	〃
国旗降納		国旗に敬礼 (ラッパ吹奏)	〃
点検者退場		点検者に敬礼 (〃)	〃
消防長退場		消防長に敬礼 (〃)	〃
団旗退場		団旗に敬礼 (〃)	〃
団長退場		団長に敬礼 (〃)	〃
方面隊長退場	17:05	方面隊長に敬礼 (〃)	〃
閉式		閉式宣言 予防部長	
終了		解散	各分団長

《集合隊形図》

別紙

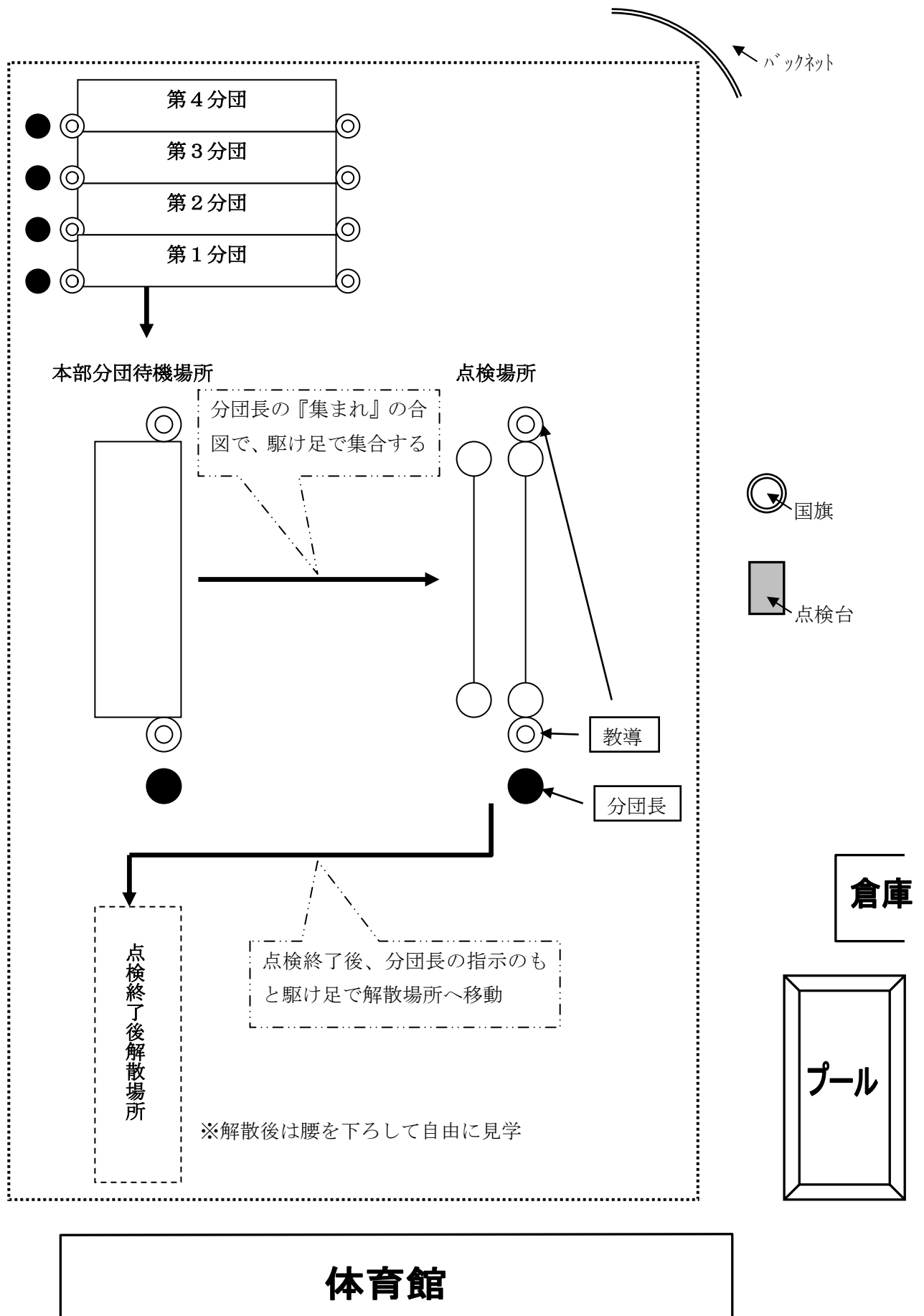


◎副方面隊長
●分団長

体育館

号 令	指揮者(分団長)の位置	留 意 点
「気をつけ」 「後列 4 歩前へー進 め」 「まわれー右」 「7 歩前へー進め」 「まわれー右」 「点検終了しました」 「点検者にかしらー 中」 「直れ」	点検者左 1.5m 点検者前 1.5m 右よく教導右 1.5m	自主整頓 整頓終了後に号令をください 隊員が到着と同時に予令を発し、号令 をください 隊員は自主整頓 足は動かさず上体を向け敬礼 終了後、分団長は隊を所定の位置に移 動させ解散。 次の分団は待機場所で待機をしていて 前の分団が終了後移動したら分団長の 号令で隊を集合させる。

《人員・姿勢・服装の点検隊形図》



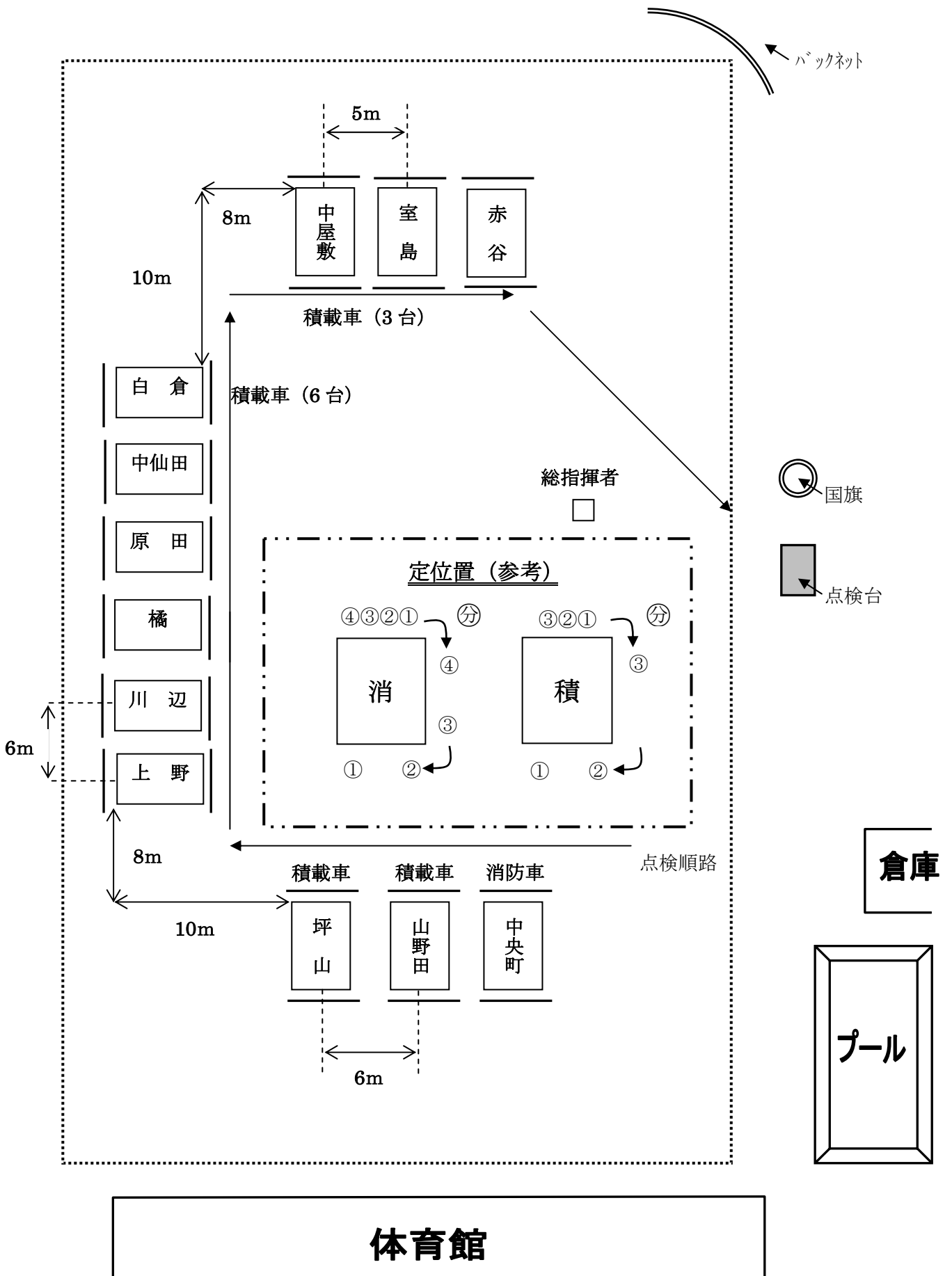
機械器具の点検要領(エンジン始動)

No.	指揮者の号令	分隊長の位置号令	隊員の位置
1	隊の中央で指揮しやすい位置	指揮者の号令前は、車後 2mの位置に整列休めで待機。	同左
2	「集まれ」 (隊の中央)	「集まれ」の号令で基本の姿勢をとり隊員に頭をむけて「気をつけ」「右向け右」「車前に進め」と号令し、隊員の先頭にたつて駆け足で車前(2m)に進み基本の姿勢をとる。	分隊長の号令で車前に進み基本の姿勢をとる(自主整頓)
3	「基準分隊にならえ」 (隊の中央)	① 基準分隊長は、頭のみ左に向け整頓線に入れ整列を完成させる。 ② 他の分隊長は腰に手をとることなく頭のみ右向け。	① 1番員は腰に手をとることなく頭のみ右向け。 ② 他の隊員は右ならえの要領で整頓。
4	「なおれ」	指揮者の「なおれ」の号令で一斉に正面を向く。	同左
5	「整列－休め」	指揮者の「整列－休め」の号令で一斉に整列休めの姿勢をとる。	同左
6	「気をつけ」 「点検者に頭一中」 (隊の最右よく位置)	分隊長は足を動かさず挙手注目の敬礼。	隊員は足を動かさず頭のみ点検者に向ける。
7	「なおれ」(隊の最右よく位置)	分隊長は一斉に正面を向く。	一斉に正面を向く。
8	「只今から機械器具の点検を願います。」 (点検者前方 5mの位置)		
9	「番号」 (点検者の左 1.5mの位置)	分隊長は正面を向いたまま。	隊ごとに①②③と呼称。
10	「定位置に－つけ」 (点検者の左 1.5mの位置)	分隊長は正面を向いたまま。 車両位置及び隊員位置は別紙のとおり	隊員は右向けをし、一列縦隊ことなり、駆け足で定位置に進み車両に面するようまわり込み停止する。(自主整頓)

11	右手を垂直に上げて「エンジン始動」 (点検者の左 1.5mの位置)	① 指揮者の号令を確認したら、度の深い左向けをし車両方向に面して、右手を垂直に上げて「エンジン始動」と号令。 ② エンジン始動が完了したら、度の深い右向けをして正面を向く。	隊員は分隊長の指示によりエンジン始動、赤色灯点灯、機材点検する。
12	右手を横水平に上げて「エンジン停止」 (点検者の左 1.5mの位置)	① 指揮者の号令を確認したら、度の深い左向けをし車両方向に面して、右手を横水平に上げて「エンジン停止」と号令。 ② エンジン停止が完了したら、その位置で「よし」と号令し車後(2m)に移動し整列休めの姿勢をとる。	隊員は担当箇所を点検後、分隊長の「よし」の合図で車後(2m)に移動し整列休めの姿勢をとる。(自主整頓)
13	「車前に一進め」 (隊の中央)	分隊長は基本の姿勢をとり隊員に頭を向けて「気をつけ」「右向け右」「車前に進め」と号令し隊員の先頭にたって駆け足で車前(2m)に進み基本の姿勢をとる。 (自主整頓後整列休め)	分隊長の号令で車前の位置に進み基本の姿勢をとる。(自主整頓後整列休め)
14	「点検準備完了しました」 「点検を受ける班以外は整列休め」	各分隊長は右よく班に点検者が到着したら、「気をつけ」をかけ、点検者に敬礼後「〇〇分団集落名」と報告。	分隊長の号令で基本の姿勢をとる。
15	(隊の中央)	分隊長は1歩前進し度の深い左向けで隊員に面し「点検報告」と号令、隊員の報告ごとに「よし」と受けた後、半ば左向けをし、1歩前進しまわれ右をして基本の姿勢をとる。	隊員は「点検報告」の号令で1番員から順に分隊長に正対し「〇番員異常なし」と報告し正面を向く。
16	「各分隊長点検報告」 (隊の中央) 指揮者は分隊長から報告の際は、上体のみ向けて敬礼し「よし」と応答し答礼はせず次の分隊長の報告を受ける。	各分隊長は指揮者の号令で最右よく分隊長から指揮者に正対して挙手注目の敬礼をし、「第〇分団〇〇(地区名)人員機械器具異常なし」と報告し挙手注目の敬礼をした後正面を向く。	

17	「点検終了しました」 (点検者前方 5mの位置)		
17	「点検者に頭一中」 (隊の最右よく位置)	分隊長は足を動かさず挙手注目の敬礼。	隊員は足を動かさず頭のみ点検者に向ける。
18	「なおれ」 (隊の最右よく位置)	分隊長は一斉に正面を向く。	一斉に正面を向く。
19	「解散」 (隊の中央)	最右よく分隊長の号令で「総指揮者に頭一中」「なおれ」(各分隊長は挙手注目の敬礼)の号令で正面を向く。	隊員は足を動かさず頭のみ総指揮者に向ける。
		分隊長は頭を隊員に向け「右向け右」と号令し、その後左向けをして「車後に進め」の号令をした後、隊員が駆け足で進んだら車両前を回って後部左で「わかれ」の号令をかける。	隊員は右向けをし、1列縦隊となり駆け足で車後に進み、車両に面するようにまわり込み停止し(自主整頓)「わかれ」の号令で分隊長に敬礼。

《機械器具の点検隊形図》



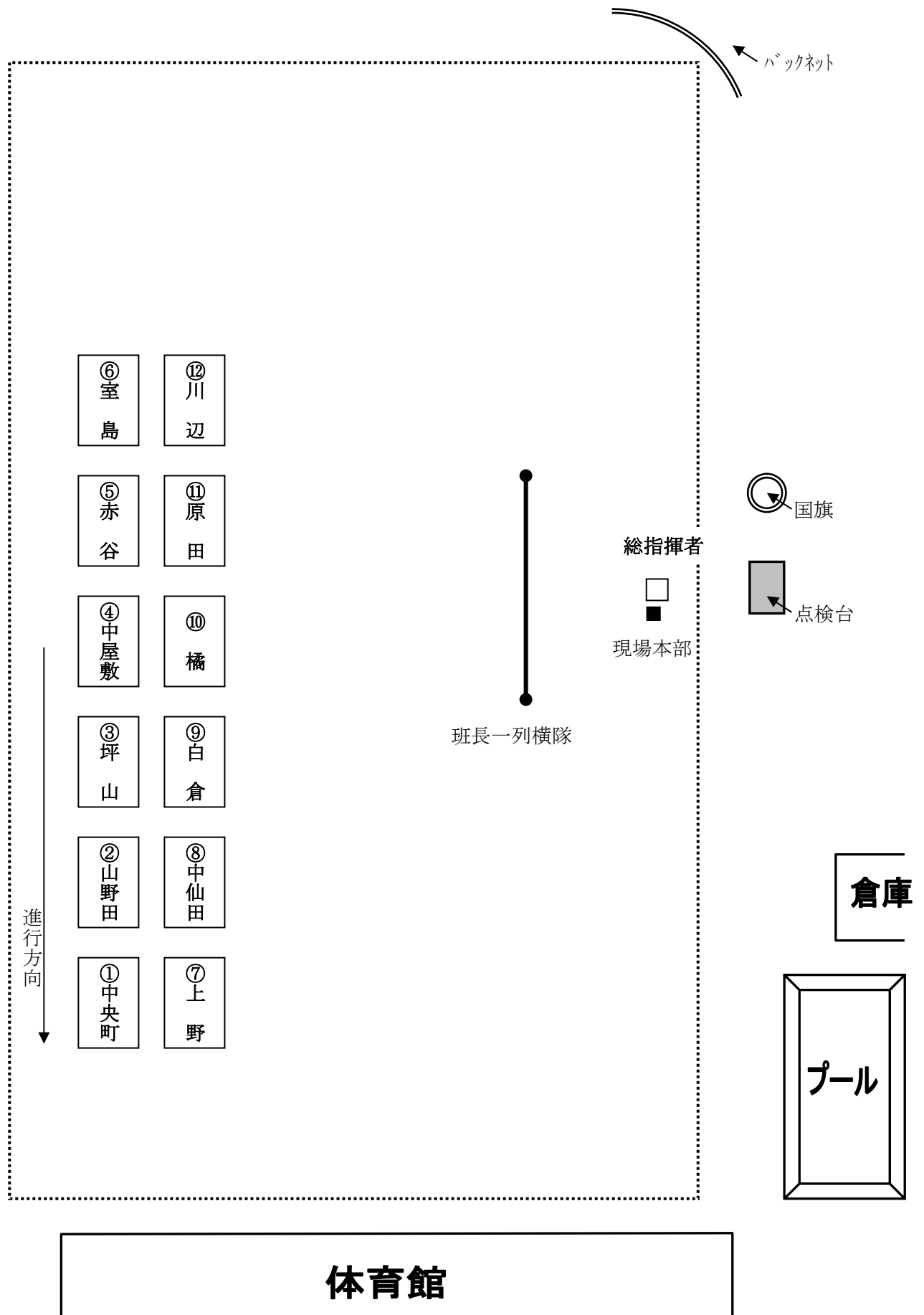
放水演習要領

実施細目	時間	担当	実施要領	備考
放水演習準備	15:20	分署職員	車両移動（別紙 放水演習出動待機図参照）	アトラクション終了次第。
班長集合	15:30	高橋訓練部長	「出動隊班長あつまれ」	点検台前に1列横隊
開始申告		司会 高橋訓練部長	「点検者登壇願います。」 「点検者に、かしら一中。なおれ」 「ただいまから放水演習を開始します。」	(挙手注目の敬礼) (点検者降壇)
火点指示		高橋訓練部長	隊の中央に行き、 「火点は旧仙田小学校。水利は直近防火水槽及び自然水利。中継送水で放水する。」 「出動。」	
出動		分署職員	班長は回れ右をし、自隊の車両に乗車。 全班長乗車確認後、西指令1のサイレン吹鳴を合図に各車両、順に出動する。 (部署位置は別紙放水訓練隊形図のとおり)	出動時、体育館付近で発煙筒をたく。(職員)
放水開始報告		伝令員	放水開始後、伝令員は現場本部へ集合し放水開始の旨を総指揮者へ報告する。	各隊の伝令員は放水準備完了後、後のポンプ部へ「放水はじめ」の伝令に行き伝令後自隊のポンプに戻り通水が確認された後現場本部へ報告に行く。 (挙手注目の敬礼)
放水やめ		高橋訓練部長	「○分団班名。放水開始しました。」 申告後1列横隊で待機。 *最終申告者の後、1分後に放水やめ。 伝令員の隊中央で「放水やめ。」 伝令員は回れ右をし、自隊に戻り伝達する。	
		分署職員	伝令員が自隊に到着するのを見計らい西指令1のサイレンを吹鳴する。	
		班長	放水停止後、各班長は現場本部に集合し総指揮者へ終了申告をする。	
		班長	「○分団班名。放水完了。人員機械器具異常なし。」申告後1列横隊で待機。	(挙手注目の敬礼)
終了申告		司会 高橋訓練部長	最終班長申告後、「点検者登壇願います。」 「放水演習終了しました。」 「点検者に、かしら一中。なおれ」 隊中央に出て 「わかれたら機材撤収。わかれ」	(挙手注目の敬礼) (点検者降壇)

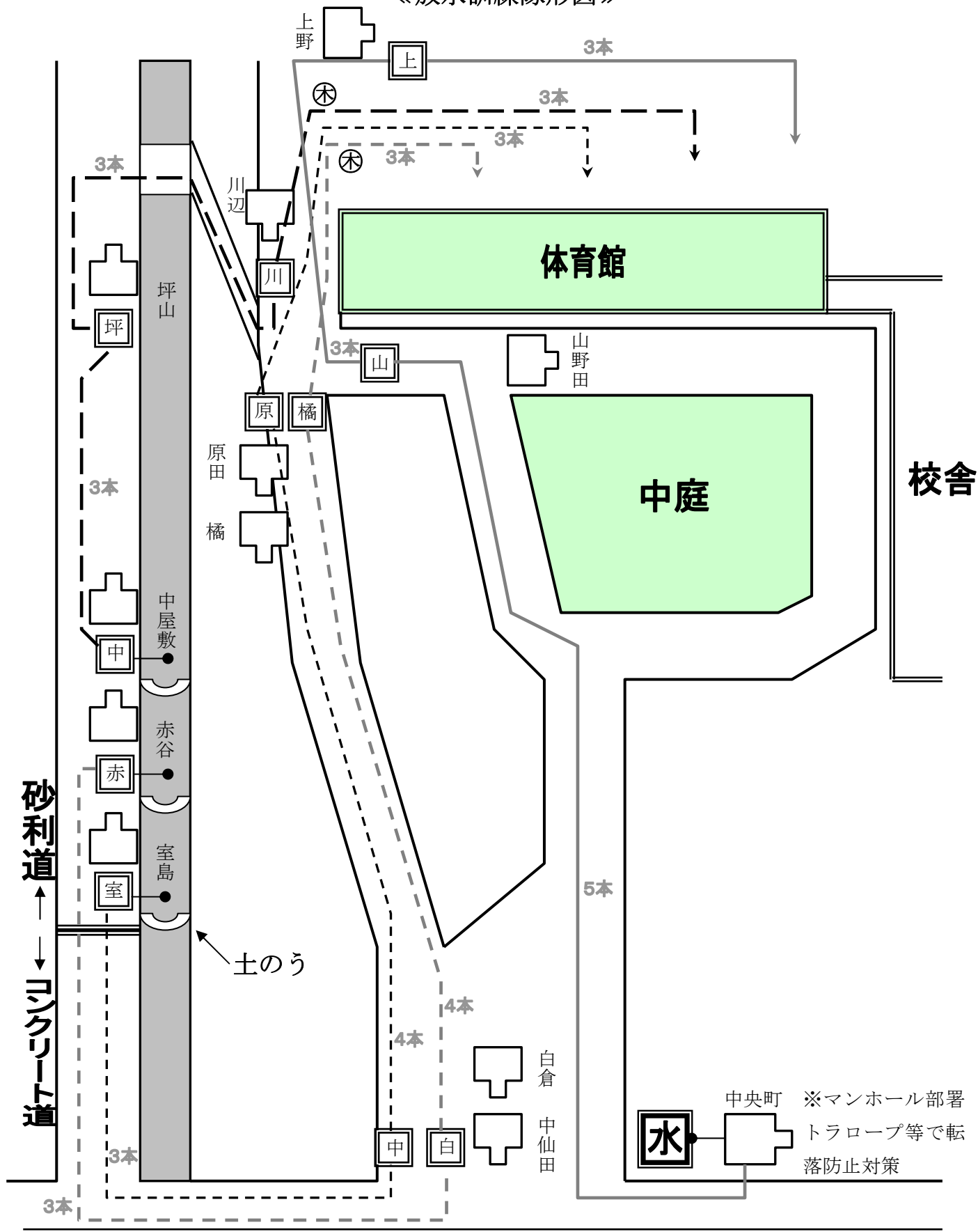
【 中継送水注意事項 】

- 先ポンプは放口コックを小開きにしておく。
- 先ポンプはエンジンを始動、低速回転にしておく。
- 放水始めの伝令は先ポンプから順に行う。
- 送水を受け連成計と圧力計が作動するのを観て、放口コックを全開にし圧力を上げ、連成計の圧力指度を 0.04Mpa~0.07Mpa にする。
- 放水停止の場合はエンジン回転を低速にしてポンプ圧力を下げ、元ポンプからの送水の停止を確認した上でエンジンを停止する。
- 元、先ポンプにかかわらず、急激な送水または止水をしない。

《放水演習出動待機図》



《放水訓練隊形図》



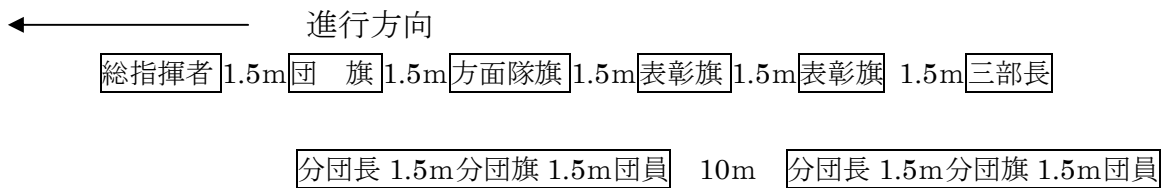
国道403号線

《 分列行進実施要領 》

1 分列行進の順路

別紙第 図のとおり徒歩部隊により実施する。(車両部隊は参加しない)

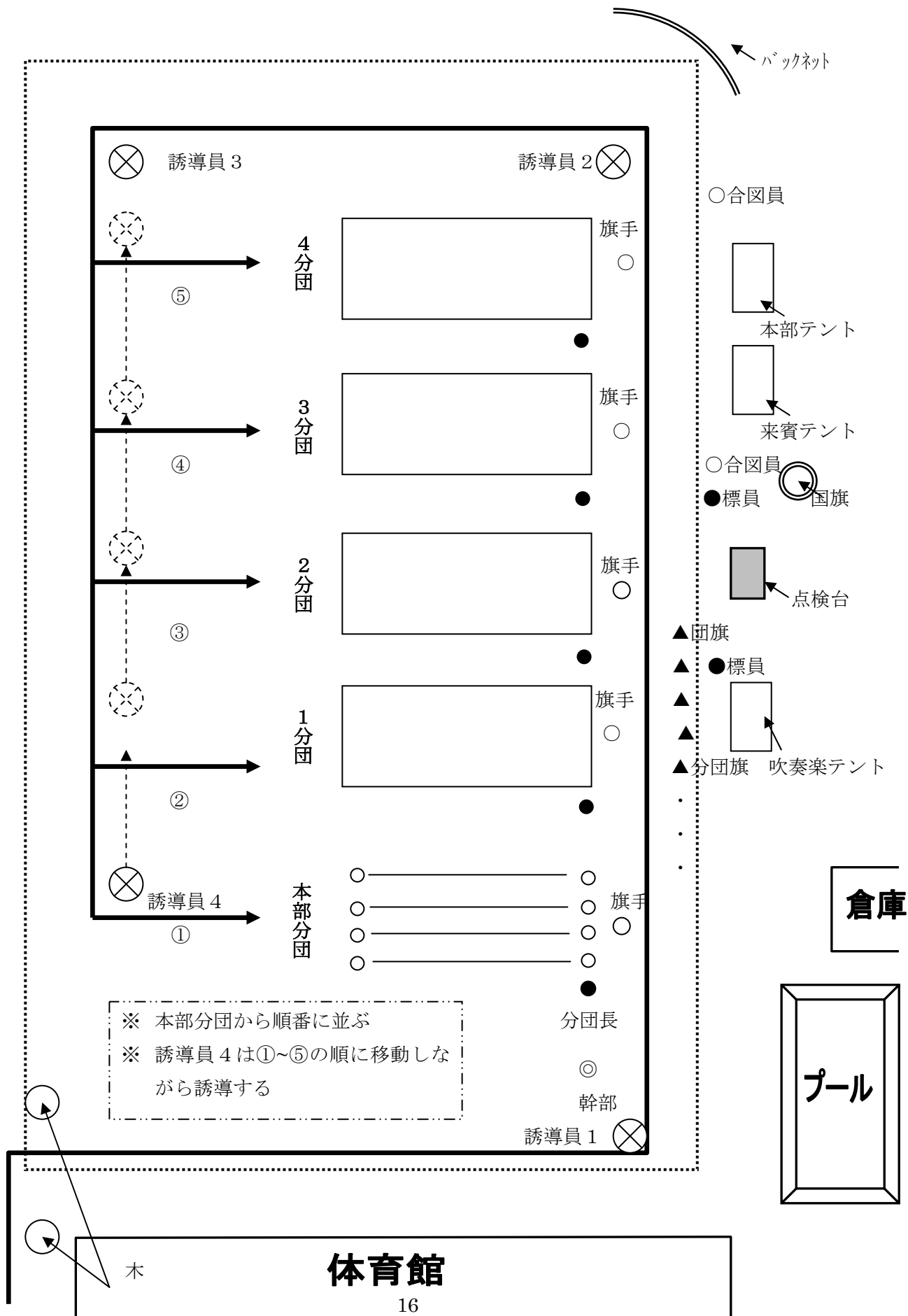
2 行進順



徒歩部隊の先頭は本部分団、次に1分団・2分団・3分団・4分団の順番で行進

- (1) 編成順に4列縦隊に集合し、行進する。
- (2) 徒歩部隊の各分団の距離は10mとする。
- (3) 行進の出発場所は、体育館横より出発し2本の桜の木の間を通過して前進。
角には誘導員がいて指示をする。
- (4) 分団長は、最初の標員で「頭一右」と号令をかけ、なおれは合図員(職員)が指示したら「なおれ」と号令をかける。
- (5) 各分団は、分団長の号令「小隊一止まれ」で停止する。
- (6) 全分団が整列終了後、司会者の「旗を三脚に立ててください」の指示で点検台前の三脚に旗手は揃って進み立てる。分団旗の旗手はその後分団最後尾に並ぶ。団旗の旗手は、本部テントで団旗退場まで待機。

《分列行進》



平成21年度川西方面隊秋季消防演習任務分担

	本部分団	1分団	2分団	3分団	4分団
演習当日午前中準備(9時30分集合) 三部長以上 5名	正・副分団長 (2名)	正・副分団長 (2名)	正・副分団長 (2名)	正・副分団長 (2名)	正・副分団長 団員10名 (12名)
駐車場誘導係 ・旧小学校前 ・旧教員住宅前 ・国道入り口 ・旧保育所前					2名 1名 2名 2名 計7名
開 式 ・団旗入場 ・国旗掲揚(降納)					1名 2名
分列行進 ・団旗旗手 ・方面隊旗旗手 ・表彰旗旗手(2旗) ・標員 ・誘導員 ・出発点(職員1名) ・誘導員(職員1名) ・行進時、分団長の「なおれ」指示位置(職員2名)					1名 1名 2名 2名 3名
軽トラック 楽器搬送(川西中) (雨天時は職員が搬送) 資器材搬送	1台	1台	1台	1台	1名(送り含む)
演習終了後(後片付け) 協力団員 ・土のう ・テント ・机 ・椅子等	10名	10名	10名	10名	10名

川西方面隊秋季消防演習各種訓練の服装について

	分団長以上の幹部	部長以下団員
開 式 「方面隊長入場」 「団長入場」 「団旗入場」 「消防長入場」 「点検者入場」 「国旗掲揚」	・活動服 ・アポロキャップ ・編み上げ靴 ・白手袋	・活動服 ・アポロキャップ ・編み上げ靴 旗 手及び国旗掲揚団員 ・活動服 ・アポロキャップ ・編み上げ靴 ・白手袋 (白手袋は分署で用意して当日渡す)
人員・姿勢・服装の点検 本部旗旗手(服部士長) ・アポロキャップ ・編み上げ靴・白手袋	指揮者(各分団長) ・活動服 ・アポロキャップ ・編み上げ靴 ・白手袋	・活動服 ・アポロキャップ ・編み上げ靴
機械器具の点検 本部旗旗手(服部士長) ・活動服・編み上げ靴 ・アポロキャップ ・白手袋	南雲技術部長 ・活動服 ・アポロキャップ ・編み上げ靴 ・白手袋	分隊長(部長又は班長)及び団員 ・活動服 ・ヘルメット ・編み上げ靴
放水演習	高橋訓練部長 ・活動服 ・ヘルメット ・編み上げ靴 ・手袋	分隊長(部長又は班長)及び団員 ・活動服 ・防火衣 ・防火ヘルメット ・手袋 ・長靴
分列行進	・活動服 ・アポロキャップ ・編み上げ靴 ・白手袋	旗 手・標 員 ・活動服・アポロキャップ ・編み上げ靴・白手袋 団 員 ・活動服・アポロキャップ ・編み上げ靴